

ダリアにおける冬春出し作型に適した新品種



17-428



ラズベリル

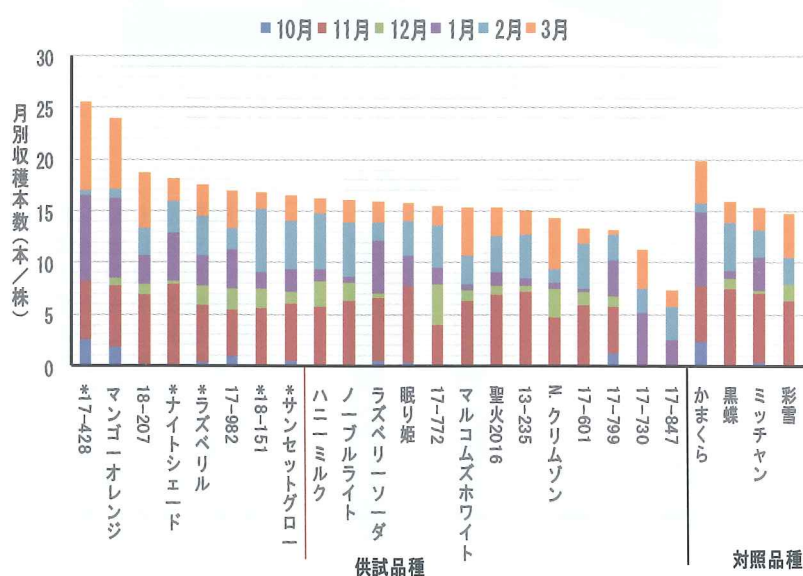


18-151



サンセットグロー

図1 冬春出し作型における有望品種



*は対照品種と同等以上の収穫本数で露心率が10%未満のもの

図2 冬春出し作型におけるダリアの収量性

挿し芽: 令和元年7月4日
定植日: 令和元年8月1日 (うね幅180cm、株間30cm、1条植え)
調査期間: 令和元年10月19日～令和2年3月31日
温度管理: 日中23℃換気、夜温10℃を下回らないように加温
電照: 日長14.5時間に延長(明期5:30～20:00)
仕立て: 株当たり8本となるように整理

表1 供試品種の露心率

品種名	花色	露心率(%) ²⁾
17-428	紫	0.0
マンゴーオレンジ	橙	98.6
18-207	黄橙	78.6
ナイトシェード	紫/黒紫	1.9
ラズベリル	桃	4.8
17-982	赤	10.9
18-151	黒紅	0.0
サンセットグロー	橙	0.0
ハニーミルク	白弁ふち淡橙	0.0
ノーブルライト	淡紫裏弁紫	0.0
ラズベリーソーダ	桃地赤絞り	2.1
眠り姫	紫爪白	0.0
17-772	明桃	7.5
マルコムズホワイト	絹白	2.2
聖火2016	橙	0.0
13-235	橙	13.3
NAMAHAGEクリムゾン	黒紅	0.0
17-601	桃地赤絞り	0.0
17-799	黄橙	0.0
17-730	藤	25.4
17-847	明赤桃	13.6
対照品種		
かまくら	白	0.8
黒蝶	黒紅	0.0
ミッチャン	桃	6.5
彩雪	白	2.3

2) 露心率＝露心花数/調査数
(露心花数: 露心を0(無)～3(重度)の4段階の程度別に分類し、指数が1以上のものをカウント)

ダリアは毎年種苗会社から数十種類の品種が発売されます。生産者がいち早く有望品種や系統を選択し、適切な栽培管理を行って高品質のものを生産できるよう、当センターでは適応性、生育・品質特性の調査を行っています。令和元年度には、対照品種を含む25品種について調査を実施しました。

切り花長が平均70cm以上(2L規格)で、対照4品種の収穫本数(4品種平均16.4本/株)を上回ったのは8品種で、そのうち、露

心率(花の中心が露出しているものの割合)が10%未満のものは5品種でした。また、5品種の中で‘ナイトシェード’は1、2月に花色が薄くなるなど、色のばらつきがみられました。一方、‘17-428’、‘ラズベリル’、‘18-151’、‘サンセットグロー’の4品種は花色が安定しており、本県の冬春出し作型の有望品種として選定しました。当センターでは、今後も同様の試験を継続して実施する計画です。

(花き担当 山下真司 088-863-4918)